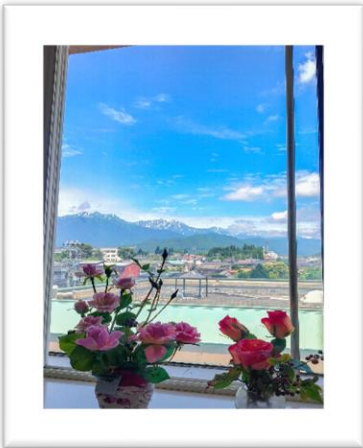


緩和ケア病床のご紹介



2020年度に、地域に根ざした医療の一環として「がんや重い病を抱える方のケアに力を入れたい」という思いで多くの職種が集まり、緩和ケア病床への取り組みがスタートしました。

緩和ケア病床では、がんによる痛みや不快なお体の症状を和らげるだけでなく、心のつらさに寄り添いながら、「その人らしくあること」を尊重し、必要な社会的支援を受けるにはどうしたら良いかを一緒に考え、より良い医療提供に繋げることを目標に、取り組んでおります。

入院対象となる方

がんと診断されている方で、

抗がん剤治療や手術の予定がない方

がんに伴う様々なつらさを緩和することを目的に入院を希望される方

取り組みの一例

患者様の症状に合わせた鎮痛剤を選択しております。

むくみに対して、リンパマッサージを行っております。

不安な思いや心配ごとには、時間をかけて伺っております。

訪問看護師など在宅医療スタッフと連携して、ご自宅での療養へもつなげております。

ご家族との面会を優遇しております。

(コロナ禍のため制限がございます)

多職種で構成された緩和ケアチームとも連携しております。

緩和ケア病床を利用された方の声

「家族が見守るなか穏やかに最期を過ごすことができました。」

「痛み止めを飲んで、北アルプスの山々を眺めながら、山登りや釣りの思い出を語っていたら、いつの間にか痛みを忘れていました。」

